2025年５月26日

2024年度　北嶺町保育園　事業報告書

はじめに

今年度は園舎改築に伴い７月に引っ越し、仮園舎で運営を行った。通常保育と並行しての引っ越し準備は大変であったが全職員が協力しどのように運営を進めていくか話し合いを重ねることで互いの保育力を高めることができた。園庭がない環境や猛暑で外遊びができないことなどを想定し、子どもたちの体力の低下を防ぐために保育を工夫し、新しい環境でも子どもたちが安心安全に過ごせるよう環境設定を考え保育を進め、発達の保障ができるよう取り組むことができた。保護者にも理解、協力をしていただくことでスムーズな運営ができた。

園内研修では「リトミックの基礎を身につけて子どもとともに楽しんで実践する」をテーマにリトミックの基礎を知り、子どもの体の発達に応じたリズム感の身のこなし方を身に付けると共に日常の保育の色々な場面で、リトミックを活用できるよう保育士も学んで身に付けていくことをねらいとし取り組んだ。子どもたちが生来持っているリズム感を天野式リトミックを使ってリズム能力を高め、自由な動きができる子ども、上手な身のこなしのできる子どもを育てることを第一のねらいとし取り組み、１日１回はリトミックの時間を作り、ピアノや保育士のうたう歌に合わせて楽しみながら音符表現をしたり、遊戯を指導していった。職員が楽しむことで子どもたちにも伝わり、子どもたちが生き生きと楽しんでいる姿を見ることで保護者にも興味を持ってもらえるきっかけになった。
今後も様々な取り組みを通して資質向上に取り組んでいきたい。

１．.法人・園の運営に関する項目

①前年度まで進めてきた「子どもの主体性」に対する正しい理解を踏まえ、それを見守る立場としての「職員の主体性」に対する法人の基本概念に関しても、全職員が正しく理解するよう学習を深め、日々の運営に反映させます。

成果	・加藤繁美先生の「保育のこれまでとこれから」を全職員（パート職員含む）が同じ動画を見たことで、自園の“子どもの主体性”について考える機会を持つことができた。また、気付きや活動、食事、排泄、子どもの処置やけが等での対応を振り返り考える機会ができた。今後どの様に向き合っていくかを話し合っていく方向性ができた。 ・保育活動において、保育内容を子どもとともに決め、反映することができた。 ・研修に参加し、主体性について学んでいった。 ・昨年度から引き続いて子どもＭＴを行い、子どもたちの意見を保育の中に取り入れていった。 ・職員全員が子どもの主体性を尊重する重要性を再確認し、日々の実践でその理念を取り入れる意識が向上した。 ・子どもたちの自我が芽生える中で、思いを受け止めながら関わることができた。 ・食育活動をする中でも常に子どもの発する言葉を聞き、主体性を意識した活動ができた。 ・他園見学へも数多く行くことで、同じ学年の保育を客観的に見て学び、参考にすることができた。
課題	・共通の学びはできたが、幼児・乳児・園全体で取り組む際の環境ややり方についての話し合いが足りないと感じる。共通の認識にまでは至ってないと感じるので、一つひとつの場面をイメージしながら考え方を整理するなど、話し合いを重ねていく。今後もパート職員を含め、研修を継続し、学習をしていく。 ・時間で動くことで、子ども優先ではなく大人優先の動きになっている。 ・すぐに変えることは容易ではない。また職員間で話し合い方向性を位置づけていく必要がある。

②「アフターコロナ」の運営を本格化させるため、前年度整理した新しい運営の形をベースに、その中で育った子どもたちの現状を正しく把握し、新しい視点での保育や、従来から変更したことによって生まれた課題の克服に取り組みます。

成果	・アフターコロナと平行して園舎の引っ越しの時期であったため、行事運営をどのように進めていくか職員間で話し合いをしながら進めた。この一年は行事の形を変えることへの理解を保護者から得ることは難しくなかったように感じる。事前に職員間でよく話し合い、子どもたちの意見の反映など、その都度保護者へ伝えていくことができた。 ・コロナに限らす、感染症が発生した場合は迅速に活動を中止し蔓延を防ぐようにした。職員全体で周知し対応することができた。 ・子どもの権利について学習したことで、子どもたちが選択する権利を保障できるように、食事の提供の仕方や、午前中の活動を見直した。限られた環境の中で、今までの保育の枠を超えた柔軟な取り組みを実現させた。 ・コロナ前の取り組みで良かった部分を再開することができた。パーティションがなくなったり、保育士が戸外でマスクを外せるようになったりしたことで、保育士の表情や声掛け（口の動き）がはっきりとしたこと。
課題	・保育の形を変えていく途中にあるので、保護者へ、変更点や継続していく部分のねらいや子どもたちの成長をその都度伝えていく必要がある。同時に、職員も（パート職員も含め）活動のねらいをきちんと理解し足並みを揃えていく。 ・新しく取り入れた保育から見えてきた問題点や課題を再度話し合い、保育を見直すことを繰り返し行うことで、より良い保育をしていく。 ・従来の運営形態に戻す部分と、新しい形を維持する部分の判断を園全体で検討する。 ・感染に配慮した衛生環境を作って活動していけるようにする。 ・まだ様々な感染症の流行により職員はマスクをつけての保育が続くが、今後も子どもに接するときはゆっくり話したり、子どもの目を見て話す等の対応が必要である。

③短期間で変わる行政のその時々の方針を正しく理解するために、行政との情報連携を徹底し、法人内部では職員間の情報共有を密に行います。（継続）

成果	・毎回全職員へ周知があり、その都度園としての考えをまとめているので、全員が方針への理解を深めることができる。 ・疑問点や確認したい事項をその都度声に出して確認することができた。 ・職員会やリーダー会にて法人の方針や行政の方針の情報を知らせ、パート職員へは会議録を見てもらうことで情報共有を図った。
課題	・今後も保護者への周知も大切にするため、疑問点や確認したい点があるときは、話し合う場を設け、職員間での理解を深めていく。情報を待つだけでなく、発信したり自発的に情報を得ようとしたりする姿勢を持つ。情報の共有はされても理解には差があるので、日々の業務の中でも声を掛け理解を促していく。 ・法人内で決定した内容を速やかに共有し、どの職員が対応しても同じようにできるように今後もしていきたい。 ・パート職員との情報共有の仕方を検討する。 ・様々な感染症罹患や流行が続くため、園での感染拡大に繋がらないよう、家庭との連携を再度伝え、協力を仰いでいく。

④各人の成長が業務の負担感の軽減につながり、さらに運営向上につながるという意識を明確に持ち、法人として業務や学習に積極的に取り組み、具体的な成果を自覚できるようなサポートを行います。

成果	・業務や学習の取り組みを通じて、職員一人ひとりのスキルが向上し、業務の効率化が進んだ。 ・職員会議で園内研修の時間が設けられていたので学びに繋がった。また、学んだことを共有する時間もあり良かった。 ・クラスＭＴでは今後のクラス運営について情報共有や互いの仕事の状況を確認することができ、職員間で連携を取ることができた。 ・業務管理シートで学びたいことを挙げ、研修等で学ぶことができた。また、保育の中で反映することができた。研修を斡旋したり、体制を組み研修に参加しやすいようにした。
課題	・MT 内で話し合った中で、クラス運営の改革を明確化し、進めていく。 ・各人の資質向上に取り組めるよう業務内容の見直しを行うと共に研修参加、園内学習の時間の確保を作り、全員が意識を持って業務に参加する機会を積極的に作っていく。 ・全職員が（パート職員含む）話し合える場も作っていく。 ・色々な活動が園児との間で終わるのではなく、保護者まで伝わるように考えていく。

⑤利用者アンケートを継続的に行い、結果を運営改善に役立てます。〔毎年〕

成果	・保護者との日常からコミュニケーションを図ることで、信頼関係を築き上げてきている。保護者の思いを聞くことで、気づくこともたくさんあるので、互いの理解を大切にする場にする。 ・運営委員会での意見は概ね労いの言葉が多く挙げられてきている。保護者の考えや意識聞く機会となっている。記名式にしたことで、提出された意見についてじっくり話すことができ、互いの理解を得ることができた。あがった意見を職員全体で周知し、改善していった。法人や園の方針を再度丁寧に伝え、理解を得るようにしていく。また今回はリトミックについて教えていただきたいとの意見も多数あり、保護者の関心度が増してきている。 ・行事の形を変更したり、行事ごとにアンケートを書いてもらい、それらを次に繋げられた。仮園舎での過ごし方など、今年度は保護者へ協力をお願いすることが多かった分、これまで以上に保護者との意見交換も密に行ってきた。すぐに対応が必要なものには即時に対応し、真摯に向き合うことができた。 ・給食への良い評価をいただけていることが、給食職員のやる気に繋がっている。 ・４月の全体保護者会で給食、保健による食育活動・保健指導を直接見ていただいたり、話す機会を継続している。
課題	・今後もお互いが気持ちよく過ごすことができるよう信頼関係を築き、意見を反映したり協力をいただいたりできるよう、続けていく。現在の良いところや活動を残しつつ、分かりやすい楽しい子どもに寄り添った活動を企画していく。 ・運営委員で毎回同じような内容があげられ保護者に法人の運営方法を理解してもらうのが難しい。要望が改善できるもの、できないものがあるので、法人や園の方針を再度伝え理解が得られるようにしていく。また、園（集団生活）のルールを守ってもらえるよう、その都度、個別対応をし、理解を得られるようにしていく。 ・問題点において改善することは伝えるが、その後改善されてどう変わったかは分からないため、「こうなっています」という情報提供があると良い。

⑥コロナ禍前まで実施していた地域の子育て支援活動のうち、今までに再開した活動については、より一層の充実を目指します。また、未だ再開できていない部分は廃止する事を前提に内容を確認し、今後の継続の可否について運営の中で整理します。

成果	・離乳食講習会を新入園児の保護者を対象に２月に行うことで、園の方針を伝える場ができたり、入園前に保護者の様子を知ることができたりして良かった。 ・世代間交流や出前保育など情勢やニュースにより適した形で運営できるようになった。地域の方との連携を取ることができた。子育てサークル、出前保育に参加する職員が学ぶ機会につながってきている。職員全員が参加できるように計画を立て、保育以外の運営へも全体で取り組んで行かれるようにしている
課題	・法人の方針の下に今後の支援の仕方を検討していく。（園内での子育て支援講座の再開）担当が業務内で準備を終えられるような形で進めていけると良い。 ・新園舎になり、第二保育園との交流をどのように行っていくのか。 ・子育てサークルでの心肺蘇生法の人工呼吸の演習は実施できない状況のため（消防署での上級救命講習でも実施していない状況）地域の方には見てもらうのみとなっているので、今後人工呼吸演習が再開されるまでは、何らかの形で伝えていきたい。

⑦2024 年度からの第二次長期計画を職員全体が把握し、理解して運営できるよう周知及び説明を十分に行います。

成果	・昨年度の反省を生かした行事の取り組みや仮園舎での生活について、見直しをしていくことができた。 ・子どもの主体性を尊重する保育として加藤繁美先生の「保育のこれまでとこれから」を全職員（パート職員も含め）が見たことで気付きや活動、食事、排泄、子どもの処置やけが等での対応を振り返り考える機会ができた。 ・子どもの主体性を大切にするために、どの様な環境を整えたら良いか、どの様な関わりをしたら良いか、職員全体が意識して保育を変えていこうとしている。
課題	・準備を具体化して進めていけるように、話し合いを行い、チャレンジしていく ・新しい園舎へ引っ越し環境も変わるため、今後も話し合いを行い、保育内容を見直しや調整をしていきたい。 ・第二次長期計画について、計画内容の理解と運営努力をしていく。 ・主体的な保育や子どもの権利というものに対して、一人ひとりが学習を深め、自らの関わりを振り返り、保育の中で形にしていくように話し合いをしていく。

≪改善等≫　消毒等の環境整備　　備蓄品の補充

2．目標をどのようにして達成したのか

	① 法人財政の健全化のための施策	② 「子どもの主体性」に対する正しい理解と「適切な保育」	③ アフターコロナの運営検証	④ 正しい規範運営を円滑化しルールの確立や権利義務の学習
4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月	職員会議にて情報共有 ↓ 中間総括 ↓ 次年度計画の作成	員会議で学習・ＯＪＴでの指導 中間総括 次年度計画の作成	職員会議にて意見交換、情報共有 法人MTで各園と意見交換、報告 ↓ 中間総括 年間計画の作成	年間計画の作成 ヒアリング ↓ 中間ヒアリング 職員 アンケート実施 年度末ヒアリング 次年度計画の作成

	⑤ 利用者アンケート	地域活動の再開と新規事業の実施	⑥ 第三次長期計画に向けての取り組み
4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月	前年度結果の共有と改善点の検討実践 保護者との日常的な関わりから信頼関係を築き要望をくみ取るアンケートの作成 ↓ 中間総括 次年度計画の作成	感染症対策を行いながら、可能な範囲で子育て支援活動の年間計画を基に行う ↓ 中間総括 次年度計画の作成	職員の長期計画の内容把握 事業計画に沿って運営を進める ↓ 中間総括 次年度計画の作成

3.職員と組織の向上

[職員体制]

A．在籍職員数

職名	園長	副園長	主任	副主任	保育士	看護師	栄養士	調理師	調理パート	保育パート	保育補助	用務パート	(非)事務	嘱託医	嘱託歯科医
人数	1	1	1	0	20	2	1	3	2	11	2	1	1	1	1

職名	氏名	職名	氏名
園長	1	フリー	3
副園長	1	育休	1
主任	1	看護師	2
乳児リーダー	1	栄養士	1
かえで（０歳児）	3	調理員	3
こぶし（１歳児）	4	調理パート	2
いちょう（２歳児）	5	事務パート	1
幼児リーダー	1	保育パート	１１
さくら（３歳児）	2	保育補助	2
しらかば（４歳児）	2	用務パート	1
けやき（５歳児）	2	嘱託医・歯科医	2

B．採用退職

【採用】			【退職】		
R6.4.1	保育士	4	R6.9.30	保育士	1
R6.8.1	保育士	1	R6.11.20	保育士	1
R6.10.1	看護師	1	R7.3.13	保育士	1
R7.1.6	保育士	1	R7.3.31	保育士	2
【異動】			【異動】		
R6.4.1	保育士	1	R7．3．31	保育士	1
			R7．3．31	調理補助	1

［平均有休取得日数及び時間外労働時間数］

平均有給取得数･･･15.3 日　　時間外労働時間数･･･4.3 時間

［研修］

1，研修テーマ：「リトミックの基礎を身につけて子どもとともに楽しんで実践する」

2，担当者：保育士・調理師・看護師

3，年間会議日：年間予定表参照

4．設定理由

リトミックの基礎を知り、子どもの体の発達に応じたリズム感の身のこなし方を身に付けると共に日常の保育の色々な場面で、リトミックを活用できるよう保育士も学んで身に付けていく必要があると感じたため。

5．取り組む内容

A．職員の取り組み

① リトミックの基礎を学び、正しく美しい動きを身に付ける。
② リトミックが子どもに及ぼす効果を理解し、保育の中に取り入れる。
③ 保育の中で楽しくリトミックを取り入れる工夫をする。
④ 子どもたちに健康指導を行う。（保健）
⑤ 食育活動を通して子どもたちが食に関心を寄せ、食べることの楽しさを知らせる。（給食）

B．保護者会・行事等で取り組み

・各行事や保護者会、保育参加にて取り組みを知らせる。
・おたよりや掲示を通して日常の取り組みやリトミックを通しての子どもの発達について知らせていく。

	年間研修予定内容	保護者への情報発信	担当の動き
４月	課題の確認と取り組みの内容の共有	クラス便りにて取り組みを発信する	①　取り組み内容について話し合い ②　役割分担　③書式検討
５月	運動会	クラス便りにて取り組みを発信する	①　保護者への掲示の仕方について学習内容の確認
６月	法人研修		
7月	実技の実践・指導	全クラスの取り組みをおたよりにて発信する	①　学習内容の確認
8月	実技の実践・指導	クラス便りにて取り組みを発信する	
9月	実技の実践・指導	クラス便りにて取り組みを発信する	①　保護者への掲示の仕方について学習内容の確認中間のまとめ
10月	実技の実践・指導	全クラスの取り組みをおたよりにて発信する	
11月	法人研修	クラス便りにて取り組みを発信する	
12月	今年度の取り組みの振り返り・反省・課題の抽出アンケート	クラス便りにて取り組みを発信する	年間のまとめ 資料・原稿作成開始
1月	発表リハーサル		資料など修正→完成
２月	合同職員会にて成果報告		

目標に対する評価

・園内研修として取り入れたことで、各クラスが意識的に保育の中にリトミックを取り入れるようになった。
・園内研修の中で指導ポイントや天野式リトミックの基本やその効果について改めて学び直す機会が作れた。それにより、リトミックをただ漠然と行うのではなく、姿勢や動きを意識しながら子どもにつたえられるようになった。
・基礎から動きを学ぶことで、職員も姿勢や正しい動きを意識して行うようになったため、リズム遊戯の動きなどにメリハリが出てきている。

足りなかったこと

・天野式リトミックを行うことで、得られる効果や子どもたちの心や体の発達について職員が理解し、目的を持ってリトミックを実践していく必要がある。また、それを保護者にも伝えられる力量も身に付けていけると良い。
・リトミックの実践には職員によって得手不得手があるが、苦手意識を持たずに気軽に保育に取り入れていけるようなポイントなどを園内や職員間で共有していく。

〔外部研修〕

・職員の要望やステップアップの為の研修を企画、実施。

【法人研修】

実施日	内　容
6月29日	触覚の科学
9月7日	メンタルヘルスとアンガーマネジメント
11月30日	法人年齢別分科会

B.外部研修
　個人研修　※別紙参照

C.職員の運営改善提案
　職員アンケートを基に行事や運営について改善を行う。

D.健康管理

実施日	項目	場所・業者
5/16.　6/8.13.15.22.　7/6.　9/7.8/17.10/3.7.14.11.24	職員健康診断	旗の台健診センター
5/18.　6/1.6.　13.17.22.　7/4.6.11.13.25.27 8/1.29.　9/5.12.14.16.　10/13.24.25.26	生活習慣病健診	旗の台健診センター
毎月	検便	日本環境衛生研究所
毎月	血圧測定	看護師が実施

4.サービス提供のプロセスについて

[園児関係]

A.定員

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
定員	11	14	22	22	22	22	113
在籍	11	14	22	17	19	20	103

B.月別入退園及び初日在籍

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
初日在籍	105	105	106	107	109	111	111	111	111	103	103	103	1368
入園	22	1	2	1	2	2	1	0	0	1	0	0	23
退園	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3

⑴ サービスの情報提供・案内
- 入園のしおりを全家庭に配布
- 毎月各種おたよりは常に内容を検討しながら発行した。

⑵サービス開始時の対応
- 入園のしおりの配布
- 入園時のオリエンテーションを行い、内容説明を行う
- 面談にて子どもの状況を把握
- 園医の診察を受ける

⑶標準的サービス水準の確保
- 「運営の手引き書」を「資料編」「マニュアル編」の内容について読み直し、内容を確認すると共に職員会議に置いて討議を行い、自園に即した内容に改訂した。
- 引き継いだ内容を保育計画に反映し、月案等の計画に関しても、常に内容を討議しながら作成・実施した。期のまとめも行った。

⑷個別対応の重視
- ケース会議、苦情対応、育児相談等、規定の用紙に記入し、毎月の職員会議にて共有を図り、対応を協議した。
- 連絡ノートを活用し、保護者との連絡を密にして、個別対応を心がけた。

⑸健康管理・衛生管理
- 日常的に園児の健康状態の把握、室内衛生管理に配慮した。
- 衛生管理委員会を設置し、衛生安全点検を月一回行うとともに、問題点を討議し解決にあたった。
- 感染拡大防止のため園内・玩具の消毒を行った。
- 子どもたちに手洗い指導等健康指導を行った。

項目	実施日
園児健康診断	5/9.30.6/13　7/11
ぎょう虫検査	5/29
歯科検診	6/1.29　7/3　11/2　12/7
館内消毒	週1回各部屋交代で実施
布団干し	週1回曜日を決めて実施
布団乾燥	月1回土曜日に実施

⑹安全管理

A.事故による通院

受診日	園児名	診断	受診先	備考
①4/5		右上前歯A歯牙打撲	中村歯科	遊戯室でマットの前転、クマ歩きをしていたところ、猫の真似をして四つ這いになっていた所、バランスを崩し口元をぶつける。（再診）
②4/19		右眼異物混入	佐野眼科	園庭のプランターを運び、ひっくり返した土を出していた所、細かい土が目に入る。
③4/26		右手母指捻挫	武本整形外科	体育指導で跳び箱を跳び終える際に右手母指を痛がる
④5/7		右手第5指切創	佐藤外科	保育室の制作コーナーで色画用紙を切ろうとした際、ハサミで右手第5指を切る。
⑤5/10		額部打撲による皮下出血	佐藤外科	園庭で落ち葉を投げながら鬼ごっこをしていた。他児が金属の鍋の中に入っている落ち葉を掛けようとした際に鍋が本児の前額部に当たる。
⑥5/21		左肘内障	武本整形外科	公園から帰園する際、保育士が手を繋ごうと声をかけながら手を繋ぐが、反対の方向へ向かおうとする。少し泣くがバギーに乗ると泣き止む。帰園後左腕を痛がり、挙上不可にて受診、整復処置
⑦6/12		上唇粘膜裂傷	おんたけ歯科クリニック	おやつ後、床に置いてあった箱につまずき転倒、側にあった椅子の縁に下顎部を打撲。
⑧6/28		左上前歯歯牙打撲	中村歯科	朝の会中、「さっき友だちの持っていたままごと用の布団にぶつかった」の訴えあり。左上前歯歯肉より出血あり。
⑨7/22		上唇小帯裂傷	中村歯科	本児に声を掛けおむつ交換をしようとした所、他の職員に抱きつこうとした際、担任の膝に口元をぶつける（再診）
⑩7/23		上唇小帯裂傷	中村歯科	午前のおやつを食べようと歩いていた際、バランスを崩し転倒。衝立に口をぶつける。（再診）
⑪7/30		上唇小帯裂傷	中村歯科	他児の泣き声に本児も不安になり、担任に抱っこを求めて歩いていた際バランスを崩し木製玩具に口をぶつける。
⑫9/19		上唇小帯裂傷	雪谷歯科	たらいの外から中の氷を触って遊んでいた際、移動しようと立ち上がりバランスを崩して、たらいに口をぶつける。
⑬10/7		頸椎捻挫 環軸性回旋位固定	志匠会雪谷クリニック 荏原病院	公園で遊んでいた際に首の痛みを訴える。左頸部の痛みあり、腫れや外傷はなし。CT検査にて環軸性回旋位固定の診断、激しい運動、登園は控える。4回通院にて終了。
⑭10/18		頸椎捻挫 炎症性斜頸	武本整形外科 昭和大学病院付属東病院	ドミノでトミカの駐車場を作って遊んでいた所，首の痛みの訴えあり。頸部の違和感続き左記医療機関受診 4回通院にて終了。
⑮10/18		歯牙打撲	中村歯科	他児と遊んでいる時、顔を近づけていた際に他児の頭が前歯にぶつかる。
⑯10/24		上唇小帯裂傷	雪ヶ谷歯科	室内遊びでトンネルを叩いていたところバランスを崩し後ろ側に転倒し上唇小帯からの出血を確認したため受診。初診、11/19に再診し上唇小帯の裂傷治癒したため治療終了
⑰11/5		頸部捻挫	武本整形外科	ブランコに乗って漕いでいる際に頸部の疼痛を訴える。レントゲン撮影しカロナール処方され処置終了。
⑱11/22		右手打撲	武本整形外科	跳び箱を跳ぶ際に右上肢が自身の臀部と跳び箱の間に入り込んだ。受診しレントゲンにて骨に異常なし、腫脹みられないため処置終了。
⑲11/27		右下1番歯牙打撲	中村歯科医院	鬼ごっこの際に他児の頭部と本児の下顎がぶつかり、歯牙動揺のため受診。歯牙欠損や神経等の異常なし、12/4に再診し血管神経の明らかな異常みられないため治療終了。
⑳11/27		頭部打撲	佐藤外科内科胃腸科クリニック	公園に向かう際にアパートの格子の角に右前額部打撲し受診。医師による診察を行い、異常ないが3日は様子を見るようにとの口頭指示を受け処置終了。
㉑11/27		頭部打撲	佐藤外科内科胃腸科クリニック	支度スペースで遊んでいたところバランスを崩し棚に右頭部を打撲。受診し医師による診察を行い異常ないが3日は状態を観察するようにとの口頭指示を受け診察終了。
㉒11/29		右肘内障	武本整形外科	公園に向かう途中保育士と手を繋いでいたが、車道側へ向かおうとしたため保育士が軽く手を引いた際に肘内障発症。医師による徒手整復し診察終了。
㉓12/9		左肘内障	武本整形外科	散歩中に保育士と手を繋ぐ際に左手を嫌がり、左上肢を動かす様子みられなかったため整形受診。医師による徒手整復し診察終了。
㉔12/13		口唇打撲	中村歯科	本児の口元と他児の前額部がぶつかり口腔内出血と上顎左 BC に軽度に軽度動揺あり、受診。歯牙の動揺は乳歯のため問題なし、口唇の出血は止血し診察終了。
㉕12/18		上唇小帯打撲	中村歯科	プラスチックの箱に口腔内をぶつけてしまい出血したため受診。デキサメタジン軟膏処方され朝・就寝前に塗布との口頭指示あり、6日後に再診し異常なく診察終了。
㉖1/10		頸椎捻挫	武本整形外科	前日から頸部疼痛あり改善していないため受診。レントゲン撮影し骨に異常なし、明日以降の疼痛により経過観察となり診察終了。その後疼痛消退した。
㉗1/10		左第３指皮膚欠損創・肥厚性瘢痕	佐藤外科内科胃腸科クリニック	公園に行く途中転倒し左手中指より出血。皮膚一部残存しており、圧迫止血したが午後になっても出血しているため受診。生理食塩水で洗浄後デュオアクティブ保護。その後創より分泌物があり

				２回受診し処置終了。
㉘1/29		左前額部打撲	佐藤外科内科胃腸科クリニック	散歩に行く際に立ち乗りカート乗車しており屋根のメッシュ部分にぶつかり、腫脹発赤点状出血あり、受診。医師の診察を行い３日は状態を観察するようにとの口頭指示あり診察終了。
㉙2/14		左肘内障	武本整形外科	室内遊びをしていたが、本児より疼痛の訴えあり、左上肢を動かす様子なく受診。医師による徒手整復し診察終了。
㉚3/25		歯牙打撲	中村歯科	他児の頭部に本児の口唇にぶつかり打撲。上顎の前歯に動揺あり、受診。医師の診察により歯牙歯肉異常なし、動揺歯は抜歯するだろうとのことで診察終了。
㉛3/19		左目打撲	佐野眼科	一緒に遊んでいた他児がリブロックで作った剣を腰から取り出した際、左目に当たる。視力検査・細隙灯顕微鏡検査・眼底検査にて異常なし
㉜3/31		右小児肘内障	武本整形外科	午睡明け、おむつ交換時床に仰向けになって暫く泣いていた。別の担任が抱き上げると右腕を少し上げ「痛い」との訴えありその後も右腕を動かす動作なし。整復処置

園児への保健指導実施日

実施日・内容			
4/18 爪について	5/9 ぎょう虫ってなに？ ・ピンテープについて	6/11　手洗い指導（4歳） （ヨード反応を利用） 6/27　歯科衛生士による歯の話	7/2　手洗い指導（3歳） 7/9　手洗い指導（5歳）
9/17 姿勢について	10/25 骨について	11/18　手洗い指導（3歳） 11/26　手洗い指導（5歳） （咳やくしゃみの飛距離を見る、ヨード反応を利用）	1/23　血について（5歳） 2/28　元気なうんち・お尻の拭き方（プライベートゾーン）

B.避難訓練・安全点検

4/25	5/30	6/２８	7/30	8/30	9/2	10/7	11/12	12/26	1/11	2/28	3/26

その他災害時関連の訓練実施内容

実施日	訓練	内容	参加
9/2	引き取り訓練	地震警戒宣言発令後の対応措置を確認する。 仮園舎での訓練だったので避難経路を確認し裏の避難口から避難をした石の階段などがあり危険な場所ではあったが幼児クラスは速やかに避難をすることができた。 日頃からクラスのリュックに災害時のおやつを入れているが小麦粉が原料であり、小麦アレルギーの子どももいるためおせんべいに変更した	全世帯 全園児
11/20	不審者訓練	不審な人物が園の中に入りたがり、職員が声をかけて対応するという訓練を実施。不審者との距離の取り方やパトカーが到着するまでの対応などを確認した。園舎内から外の様子が見えにくいため外で対応している職員との連絡手段を検討する。園内ではメッセージアプリを利用して全クラスが状況を伝えあえるようにした。	全世帯 全園児

C.災害対策・設備点検

リスクマネジメント委員会、環境整備委員会・事故対策委員会ともに園内外の危険箇所への対応を常に検討

点検箇所	実施日
消防設備点検	なし
建築設備定期検査	なし
学校110番設置(非常/火災通報装置保守点検)	4/15　（旧園舎）　7/16　10/10　1/14（新園舎）
ダムウェーダー点検	4/10（旧園舎）
保健所立ち入り検査	5/9
消防署立ち入り検査通知	なし
化学物質測定検査	なし
電気設備安全点検	6/5（旧園舎）

(7) 要望・苦情トラブルへの適切な対応

・保育所運営委員会、保護者アンケート、連絡帳等を活用し、保護者ニーズの把握に努めた。
改善すべき点は速やかに改善した。

⑻地域との交流・連携

育児相談	0人	育児体験	20世帯
子育てサークル支援	1回	子育て支援講座	1回
緊急一時保育	0日	小中校生育児体験	10日
体験保育	20世帯	実習生受け入れ	3人
出前保育	9回	職場体験受け入れ	6日
認証保育園との交流	0回	小学校との交流	松仙小学校２回
子育て情報誌発行	12回	雪谷高校との交流	0回
家庭的事業との交流	0回	世代間交流	5回

5.サービスの実施

⑴子どもの発達を促す支援

・保育室環境の整備等に取り組み、保護者からも好意的な反応を得た。
・身体内部からの危険回避のためにもなり、体育指導を取り入れ、集団での参加のあり方の指導もでき、保護者からも好評を得た。
・定期的に他施設や小学校と交流を持つことで、スムーズな就学への支援となり、保護者からも支持を得ている。

⑵ 給食指導

・アレルギー除去は卵・牛乳・小麦除去家庭と連絡を取り実施した。

項目		実施日
クッキング 食　　育	１歳児	4/17,5/22,6/4,7/16,8/27,9/24,10/3,11/14,11/19,11/26,12/5,12/9,12/26,1/7,2/4,2/5,3/11,
	２歳児	4/3,5/22,6/4,7/16,8/20,8/27,9/10,9/24,10/17,11/12,11/28,12/5,12/17,12/26,1/7,1/21,2/4,2/17,2/20,3/11,
	３歳児	4/3,5/8,5/13,6/11,6/18,6/26,6/27,7/2,7/5,7/18,7/23,8/6,8/14,8/16,8/20,8/22,8/30,9/10,9/17,9/20,9/24,10/2,10/7,10/17,10/18,10/22,10/28,11/8,11/12,11/18,11/19,12/5,12/10,12/17,12/25,12/26,1/7,1/21,2/4,2/17,3/11,3/17,3/18,3/28,
	４歳児	4/17,4/18,4/19,5/8,5/13,6/3,6/11,6/18,6/26,6/27,7/2,7/5,7/18,7/23,8/6,8/14,8/20,9/17,9/20,9/24,10/2,10/3,10/7,10/8,10/18,10/28,11/8,11/18,11/19,11/22,11/25,11/26,12/5,12/9,12/10,12/25,12/26,1/7,1/10,1/15,1/21,2/4,2/12,2/17,3/17,3/24,
	５歳児	4/16,4/18,5/7,5/13,5/21,5/23,5/30,6/7,6/10,6/11,6/17,6/18,6/21,6/24,6/26,6/27,7/18,7/23,8/6,8/14,8/19,8/20,8/22,9/9,9/10,9/12,9/17,9/20,9/24,9/25,9/30,10/2,10/7,10/8,10/18,10/28,11/8,11/18,11/19,11/26,12/5,12/10,12/2412/25,12/26,1/7,1/9,1/10,1/21,1/22,2/3,2/12,2/14,2/17,3/6,3/10,3/17,3/19,
給食試食会	実施なし	
おやつ試食	実施なし	

⑶快適な園内生活

【行事】

実施日	行事名	備考	実施日	行事名	備考
4/1	0歳児顔合わせ	0歳児・0歳児保護者	10/9	世代間交流	1歳児・祖父母
4/16	離乳食講習会	0歳児保護者	10/10	世代間交流	２歳児・祖父母
4/27	保護者会	全園児	11月	保育参観・面談	1歳児保護者
5/8	幼児運動会リハーサル	幼児	11/19	秋の収穫祭	全園児
5/14	春の健康診断	全園児	11/28	秋の歯科検診	全園児
5/17	運動会総合練習	幼児	12/3	保護者会	５歳児
5/25	運動会	幼児・保護者	12/12	保護者会	４歳児
5/29	運動会ごっこ	全園児	12/24	年末お楽しみ会	全園児
6月	保育参観・面談	2・5歳児保護者	12/26	もちつき大会	全園児
6/3	プール開き	幼児	1/7	お正月集会	全園児
6/6	観劇会	幼児	1/21	保護者会	３歳児保護者
6/20	春の歯科検診	全園児	1/28	保護者会	2歳児保護者
6/21	キャンプごっこ	５歳児	1/30	保護者会	1歳児保護者
6/27	歯磨き指導	幼児	2/3	節分集会	全園児
7/1	スイカ割り	幼児	2/4	お弁当ごっこ	幼児
7/4	七夕集会	幼児	2/10	バス遠足	４・５歳児
7/10	交通安全教室	幼児	2/13	保護者会	0歳児保護者
7/31	夏まつり	全園児	2/18	新入児健診	新入園児・保護者
7/31	おみせやさんごっこ	全園児	2/22	新入園児オリエンテーション	新入園児・保護者

９月	保育参観・面談	4歳児保護者	2/22	離乳食講習会	新入園児・保護者
9/2	引き取り避難訓練	全園・保護者	3/3	ひなまつり会	幼児
9/9	世代間交流	5歳児・祖父母	3/11	就学祝い会リハーサル	4・5歳児
9/12	世代間交流	4歳児・祖父母	3/19	お別れ会	幼児
9/13	世代間交流	3歳児・祖父母	3/22	就学祝い会	5歳児・保護者
10月	保育参観・面談	0・3歳児保護者	3/23	就学祝い会	5歳児・保護者

☆講師による体育指導（３・４・５歳児クラス）→毎週金曜日に実施
☆サッカー教室（５歳児クラス）→月１回実施。７月より仮園舎のため中止
☆ゆうゆうくらぶとの世代間交流→中止
☆児童館見学→２回

☆べん先生による造形遊び「べんせんせいと遊ぼう」
テーマ～大道芸～　（３・４・５歳児クラス）

実施日			
6月18日	7月18日	8月29日	9月19日
10月17日	11月21日	12月19日	１月16日
2月20日			

☆平野先生によるお話会（５歳児クラス）

実施日			
４月26日	５月24日	６月28日	７月26日
８月23日	９月27日	10月25日	11月22日
12月26日	１月24日	２月28日	３月13日

☆俵山先生によるリトミック指導（４・５歳児クラス）

実施日				
４月25日	6月27日	7月25日	8月22日	9月26日
10月24日	11月28日	11月28日	1月23日	2月27日

2024 年度　職員研修一覧表

	研修テーマ・資格など	参加した研修	取得資格	自己目標
職員1	・人事管理関連 ・情勢学習 ・保護者支援 ・予算管理	6/29触覚の科学 9/7法人研修アンガーマネジメント 10/28保育のこれまでとこれから 1/25子どもの主体性を育む保育 1/29子どもの心を育む子育て	・上級救命士 ・ベビーリンパマッサージインストラクター ・防火管理者 ・食育指導士	・業務内容の整理 ・職員の資質向上、運営向上 ・新園舎建て替え
職員2	・リトミック	5/18.6/15.7/20、8/31.11/16.12/14.2/15法人リトミック 8/3上級救命再講習	・上級救命士 ・マクロビオティックセラピスト ・防火管理者	・業務内容の把握 ・環境整備 ・園内研修の計画、推進、評価
職員３	・リトミック ・発達について	6/12.7/16不適切保育から先生を守る 6/29触覚の科学 12/10公開保育	・上級救命士 ・ベビーリンパマッサージインストラクター	・主任の職務内容の理解と実行 ・子育て支援 ・園内研修の実践
職員４	・リトミック	5/18.6/15.7/20.8/31.11/16.12/14.2/15法人リトミック 6/29触覚の科学 9/7法人研修アンガーマネジメント	・上級救命士	・法人研修
職員5	・モンテッソーリ	5/18.6/15.7/20.8/31.11/16.12/14.1/25法人リトミック	・上級救命士	・リトミック ・モンテッソーリの学習 ・知育玩具の作成
職員6	・子どもの権利について	6/10.7/29.10/28.12/16「子どもの姿から考える」保育の中の子どもの権利 6/29触覚の科学 7/20法人リトミック研修 9/7法人研修アンガーマネジメント 10/18よい保育のため職員集団づくり 12/4保護者との関係づくりで大切にしたいこと	・上級救命士	・職員の連携 ・園内研修の実践 ・クラス運営の学習
職員7	・発達の学習 ・リトミック	5/17.6/7.7/12.8/2発達と支援を考える教室 5/18.7/20法人リトミック 8/2保幼小連携合同研修会 8/28アプローチカリキュラム研修会 11/14　困難をかかえた子どもたちと育ち合う保育 2/18　保幼小連携合同研修	・上級救命士 ・上級絵画インストラクター	・クラス運営 ・園運営の見直し ・主体的な保育

職員8	・発達の学習	6/15法人リトミック 6/29触覚の科学 9/7法人研修アンガーマネジメント 10/29.11/26.12/17心地よい睡眠・運動・排泄	・上級救命士	・写真掲示 ・絵本 ・リトミック
職員9	・リトミック ・発達の学習	6/29触覚の科学 9/6.10/18.11/15.1/10保育の新しい視点	・上級救命士	・写真掲示 ・絵本 ・環境設定
職員１０	・保育の視野	5/18.8/31法人リトミック 5/22.6/26.7/31.9/11.11/27 リーダー像の模索 6/29触覚の科学 9/7法人研修アンガーマネジメント 11/5保育現場の「なぞルール」を考える	・上級救命士	・保育環境 ・保護者支援と園運営 ・リトミック
職員１１	・発達の学習	7/20.11/16法人リトミック研修 7/25.11/14丁寧に関わり続ける保育 8/30.9/13.9/27.10/11.10/25.11/8.11/22.12/6　保育を支える思想と哲学	・上級救命士	・保護者支援 ・リトミック ・環境設定
職員１３	・表現遊び	8/31.11/16法人リトミック 6/29触覚の科学 9/17保育の芯を抉って生きる 10/30.12/11みんなで作る表現	・上級救命士	・主体性と環境設定 ・リトミック ・手遊びと絵本
職員14	・発達の学習	5/8発達障害その特性に対する理解と配慮 6/29触覚の科学 5/27.6/24.7/22.9/9.10/7.11/18川田学保育教室 5/17.6/7.7/12.8/2発達と支援を考える教室 8/31.11/16.法人リトミック研修	・上級救命士	・クラス運営 ・リトミック ・写真掲示
職員15	・発達の学習 ・クラス運営	5/17.6/7.7/12.8/2発達と支援を考える教室 5/18.6/15.12/14法人リトミック研修 10/29.11/26.12/17 心地よい睡眠・運動・排泄 8/31.9/1キャリアアップ研修	・上級救命士	・写真掲示 ・制作 ・手作り玩具
職員16	・リトミック		・上級救命士	
職員17	・リトミック ・環境設定	5/18.7/20法人リトミック 6/29触覚の科学 9/7法人研修アンガーマネジメント	・上級救命士	・リトミック ・ＯＪＴ ・絵画指導
職員18			・上級救命士	・クラス運営 ・個性を大切にした保育 ・リトミック ・子どものエピソード
職員19			・上級救命士	
職員20	・リトミック	6/20５歳児の発達と保育 6/29触覚の科学 7/20.11/16法人リトミック研修 12/9学童期を見通して幼児期に大切にしたいこと	・上級救命士 ・児童発達支援士 ・コミュニケーションサポーター	・リトミック ・配慮児の記録 ・業務の省略化
職員21	・リトミック ・天体について	6/29触覚の科学 6/157/20.法人リトミック研修	・上級救命士	・クラス運営と計画 ・リトミック ・環境設定
職員22	・リトミック	11/16.2/15法人リトミック 6/29触覚の科学 9/7法人研修アンガーマネジメント	・上級救命士	・保育環境 ・リトミック ・クラス運営と職員連携
職員23	・発達の理解	6/6子どもと作る乳児保育 6/15.11/1612/14法人リトミック 6/24ゼロ歳児の発達と保育 6/29触覚の科学 7/6上級救命講習		・業務内容の把握 ・ふれあい遊び ・リトミック
職員24	・わらべうた	5/28.6/18.7/16.9/10.10/15.11/19.12/10おはなしとわらべうたの教室 6/15.7/20.11/16法人リトミック 6/29触覚の科学 7/6上級救命講習	・上級救命士 ・衛生推進者	・発達の学習 ・制作 ・わらべうた
職員25	・集団遊び	5/18法人リトミック 6/29触覚の科学 7/6上級救命講習	・上級救命士	・職員の連携 ・業務の把握 ・発達の理解
職員26	・リトミック ・発達の学習	6/28４歳児の発達と保育 6/15.7/20.8/31法人リトミック研修 7/6上級救命講習	・上級救命士	・リトミック ・制作 ・写真掲示

職員27	・リトミック	7/20.8/31法人リトミック		・社会人としてのマナー ・リトミック ・安全管理
職員28		9/6　上級救命講習		
職員29	・調理技能士	5/17給食連絡会 6/29触覚の科学 1/17給食連絡会 1/23給食施設での防災備蓄や災害時の対応	・食育衛生管理者 ・調理師 ・マクロビオティック セラピスト ・食育指導士 ・上級救命士	・子育て支援 ・栄養指導・食育指導. ・主体性を育てる食育
職員30	・栄養管理・食品衛生 ・アレルギー	6/29触覚の科学	・栄養士 ・調理師	・離乳食の展開 ・行事食 ・食育活動 ・リトミック
職員31	・アレルギー関連 ・食育 ・衛生管理	6/29触覚の科学 9/4.10/16.1/15東社協給食研究会 3/16キャリアアップ研修	・調理師 ・保育士資格	・アレルギー ・食育指導 ・SDGS ・簡単クッキング ・リトミック
職員32	・食育について	6/29触覚の科学 12/10特定給食施設講習会 3/19キャリアアップ研修	・調理師	・野菜の栽培 ・献立の作成 ・リトミック
職員33	・保健指導 ・メンタルヘルス	6/29触覚の科学 9/12保健連絡会 10/30上級救命再講習 1/11特殊な食物アレルギー	・子ども安全管理士 ・女性の健康推進委員 ・上級救命士	・園児への健康指導 ・リスクマネジメントや職員に対して安全衛生指導を行う。 ・職員のメンタルケア
職員34	・感染症予防 ・ぜん息・食物アレルギー	11/18R6大田区感染予防講演会 1/25.26キャリアアップ研修 1/31喘息・食物アレルギー緊急時対応研修	・上級救命士	・運営の理解 ・権利と義務を理解

2024 年度　固定資産登録

購入日又は支払日	科目	固定資産名	数量	単価	金額	設置場所	購入業者	番号
5/12	車輌運搬費	避難車電動アシストエレゾウ	1	513,150	513,150	給食	ひかりのくに（株）	固 23-01
8/15	器具及び備品	非常通報機取り換え工事	1	297,000	297,000	事務所	テルウェル東日本株）	固 23-02
12/20	器具及び備品	ネットワークコンピュータ 富士通 FMV	1	187,000	187,000	事務所	（株）チャイルド	固 23-03
2/9	建物	北嶺町保育園園舎	1	44,724,552	44,724,552	園舎	大田区	固 23-04